

5. 情報提供

札幌開発建設部の自治体支援について

札幌開発建設部では、7月22日からの梅雨前線に伴う大雨による東北地方の被災地の応急対策を支援するため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しました。

札幌開発建設部から散水車2台、路面清掃車2台、旭川開発建設部から散水車1台、路面清掃車1台を派遣



TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣概要等

内 訳		派遣先	活動内容と予定
1班	先遣班 (7/25派遣) 5名	北海道開発局 東北地方整備局 (宮城県仙台市)	7/25 15:45 東北地方整備局 到着 情報収集及び調整等の活動 7/26～ 情報収集及び調整等の活動
2班	応急対策班 (7/25派遣) 3名 旭川開発建設部 1名 路面清掃車 3台 散水車 3台	札幌開発建設部 東北地方整備局 管内 旭川開発建設部 管内	7/25 21:00 東北地方整備局管内 到着（職員） 7/26 10:00 東北地方整備局管内 到着（散水車外） 7/26～ 路面清掃の活動

大雨による浸水被害により秋田県大仙市内の道路で土砂等が堆積したことから、路面清掃活動を実施しました。



現地情報連絡員（リエゾン）派遣

○ 派遣の目的

リエゾン派遣は、地方公共団体への応援・支援に関する事前体制の整備を行うことを目的としています。

○ リエゾンの派遣基準

- 1 札幌開発建設部管内において、地方公共団体の所管施設等に著しい被害が発生し、又は発生のおそれがある場合
- 2 地方公共団体から派遣を要請された場合
- 3 札幌開発建設部長が必要と判断した場合

○ リエゾン派遣職員の業務

- ・ 災害情報、避難情報、一般被害情報、応急対策活動情報、その他支援活動に必要となる情報等の収集
- ・ 北海道開発局所管施設又は札幌開発建設部所管施設の被災情報等の提供
- ・ 災害対策用資機材、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)等の派遣に関する情報収集及び調整 等

○ 各地方公共団体へのお願い

リエゾン職員は、被災公共団体に派遣されますと、作業スペースが必要となります。
基本的には、自己完結型の派遣となりますが、作業スペースなど必要最小限のご協力をお願いします。



H28. 9 南富良野町役場



H29. 9 石狩市役所

● 札幌開発管内自治体等への派遣実績

H23:	3機関	延べ 3名
H24:	4機関	延べ 8名
H26:	16機関	延べ66名
H27:	1機関	延べ 2名
H28:	7機関	延べ50名
H29:	1機関	延べ 9名

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）派遣

■大規模な自然災害に際して被災状況の把握や被災地の早期復旧のための技術的支援など、被災地方自治体の支援を迅速に実施します。

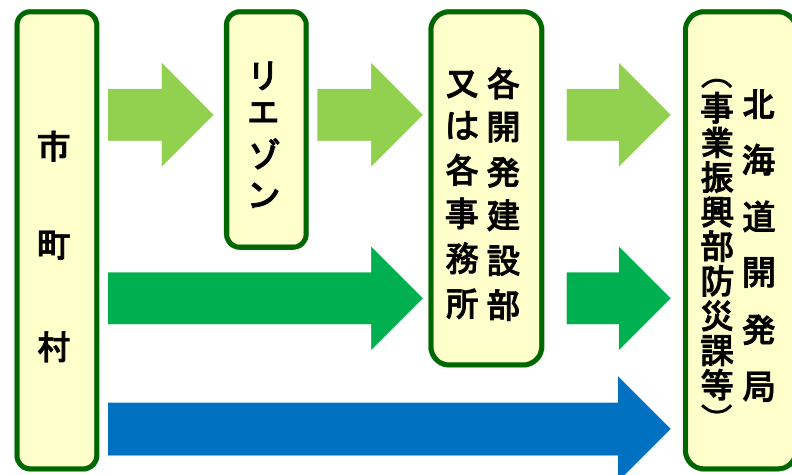
- ・隊員は河川、砂防、道路、港湾、建築、電気、機械等の専門技術者等で構成
- ・任務別の班編成により、緊急事態に速やかで的確な対応を実施
- ・全国に配備しているヘリコプターや排水ポンプ車などの災害対策用の機材により、迅速な被害状況調査や現地での応急対応が可能

班編成

先遣班、現地支援班、情報通信班、被災状況調査班（ヘリ調査）、被災状況調査班（現地調査）、応急対策班

●派遣要請

派遣中のリエゾンもしくは直接、開発建設部等に要請してください



H28.4熊本地震 被災状況調査(宇城市・甲佐町ほか)



H28.9台風第10号 被災状況調査(清水町)